

あさかわ

議会だより

No. 126

令和4年2月16日

福島県浅川町議会

きねに負けるな！ コロナに負けるな！



12月25日のチャレンジ少年教室
(公民館駐車場)

米価対策を審議（一般会計補正予算）	2
一般質問 10人の議員が町政を問う	6
より活発な議会めざし議会の改革	17
新企画「シリーズ 即身仏」	21
ふるさと写真館 畑田の紙すき	23
町民の声 浅中生徒会長 近藤優希くん	24

子代補助の予算を可決

12月定例会は9日から13日まで会期5日間の日程で開催されました。江田町長が提出した令和3年度一般会計補正予算など6議案は、全会一致で原案通り可決しました。

一般会計補正予算

令和3年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億4925万円を増額し、総額を37億7925万円とするもの。

歳入の主なものは、国からの補助金がコクナ対応の子育て世帯への臨時特別給付金4505万円、曲屋破石線と旧国道歩道改修費用として3370万円、財政調整基金からの繰り入れ金2000万円でした。

歳出では、コクナ対応として子育て世帯へ臨時特別給付金4505万円、米価下落対策として、水稻種子代の補助金600万円が計上されました。コクナワクチンの医師への残業代500万円、台風19号による根岸地区の残土処理費用880万円、災害用の備蓄食料の更新費用20万円も計上されました。

■主な補正の項目

(単位:万円、千円未満切り捨て)

歳入

項目	補正額
子育て世帯への臨時特別給付金事業補助金	4505
曲屋破石線旧国道改修補助金	3370
社会資本整備総合事業債	2370
財政調整基金繰入金	2000

歳出

項目	補正額
期末手当減額分	△384
子育て世帯へ臨時特別給付金	4505
飼料米補助金	1000
水稻種子購入費補助金	600

種子代補助だけでは少ないのでは

【質疑】

問 米価下落対策として種子代にキロ300円を補助するというが、

県の種子代補助とは別にか。反当いくらの補助になるのか。苗を購入している人にはどうするの。他町村の対策と比べると種子代補

助だけでは不十分ではないか。今後、コロナ対策で国から交付金が増えたら追加の対策を検討する考えはあるか。

答 県の150円とは別に町単独で300円を補助する。10アール当たり約4キロ使うので、反当1200円の

来たら増額するなり、別な何か追加で補助を考えるなりだと思います。農家の衰退は防がねばならないので、前向きに検討したい。

残土処理費880万円は高くないか

問 根岸地区内の残土処理に880万円ということだが適切な料金なのか、高くないか。この処理費に国・県の補助はあるのか。町にとって残土捨て場の確保が急務ではないか。

答 これは令和元年の



台風19号で農地に流入した土を中根松グラウンドに仮置きしていたもの。根岸地区の農地に盛ってよいことになり、今回搬出の予算を計上した。残土は5千^mほどあり、これを町外の残土捨て場に持っていくと距離に応じて

金額がかさむので、場所によるが2、3千万円程度はかかると思う。近くの農地に搬出できるので安くできると思う。町には残土捨て場が決まっていない。町外に運び出すとものすごくお金がかかるので、何とかしたい。

問 子育て世帯の臨時特別給付金の対象者数、支給時期は。これから生まれる子どもも対象になるのか。

答 人数は901人。

新生児に臨時給付金は

支給時期についての国の指導は年内に5万円支給ということなので、12月末には5万円を支給したい。新生児は令和4年3月生まれまで対象になる。

防災備蓄品

古くなったものはどうする

問 防災費で備蓄品を更新するため20万円が計上されたが、古くなったものはどう処理し、新しく何を購入するか。

答 来年3月に賞味期限が切れる備蓄食料品のパンがある。400円のを500個購入する。食料品が賞味期限更新になった際は児童・生徒に配布したこともあり、今回も町民の皆さんに使っていただきたいと考えている。

【討論】

賛成討論

角田議員 浅川町の米価下落対策は反当にすれば1200円で、他町村と比べても少ないと思う。しかし質問に対して、国や県の動向を見ながらさらなる対応を前向きに検討すると答弁があったので、それを良として賛成する。

【採決】

全会一致で可決しました。

浅川町特定事業活動振興計画に基づく 固定資産税の課税免除に関する条例の制定

課税免除の趣旨

原子力災害からの産業復興及び再生の推進を図るため、福島県が策定した「特定事業活動振興計画」に基づき、農産物等の風評被害に対処するために、事業者が行う設備投資等に対し固定資産税の課税を免除するもの。

〔対象業種〕

◎農林水産業関連業種

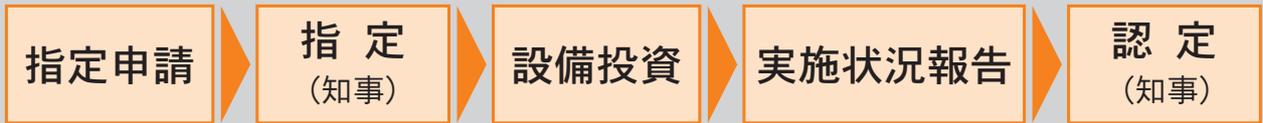
・農林水産物等の生産製造、加工、卸、販売等を行う業種

◎観光関連産業

・観光に関連する一般旅客運送、飲食店、宿泊業、卸、小売業等

手続きの流れ

知事の指定を受けた後、その適切な実施について認定が必要です



〔質疑〕

問 浅川町で想定される特定事業活動はどういうものがあるか。

答 農林水産物の生産、製造、加工、卸、販売を行う業種が該当する。

問 減税になる分、町の減収分は国、県から補てんされるのか。

答 国の特別交付税で全額補てんされる。

問 観光関係、ラーメン店、小売、飲食店も該当すると思うが。

答 飲食店、宿泊業、卸、小売業が対象となる。

問 今後、周知等はどうするか。

答 農政商工課と連携し、商工会を経由して周知を図りたい。

〔採決〕 全会一致で可決しました。

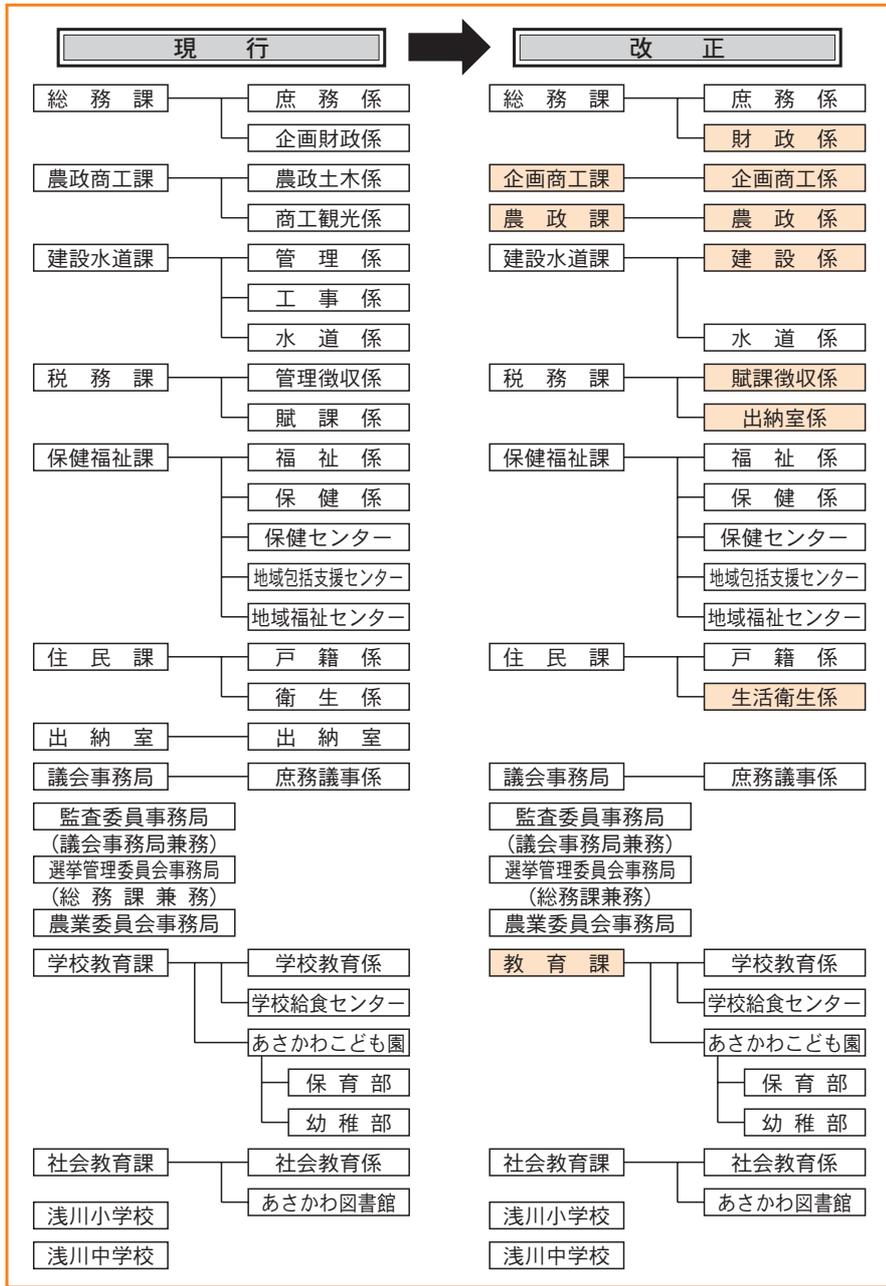


雪の八紘園

浅川町課設置条例改正



— 企画担当課の新設 —



※あみかけ部分が
見直しとなる部署

【採決】 全会一致で
可決しました。

【賛成討論】
兼子議員 変化の著しい社会情勢、感染症問題、頻発する大規模災害などでの対応と町民サービス向上になる組織見直しである。4月以降からの短期間でこの見直し作業を進めたことに敬意を表する。

【質疑】
問 改正の目的と企画部門には何人ぐらいの職員を配置するのか。
答 平成17年以降大きな見直しをしていなかった。近年の社会情勢対

問 ①税務課長と会計管理者を兼務するにあたり問題は無いのか。
②保健福祉課の業務が

広いので分割する検討はしなかったのか。
答 ①近隣町村でも兼務しており、スケールメリットもあるので対応していく。
②負担軽減を含めて今後の検討課題である。

問 ①職務分担の詳細はこれから定めるのか。
②デジタル関係は企画商工課が担当するのか。
答 ①規則の中で定めていく。
②デジタル担当は企画商工課を予定している。

平成17年に現在の組織体制となった後、見直しを行っていなかったため社会情勢への対応と住民サービス向上のため表のとおり改めるもの。

応と町民サービス向上のため行う。職員は課長を含め4人程度として検討していく。

10人の議員が質問

(通告順)

1 兼子長一 議員

- (1) 新規就農者支援制度の拡大について
- (2) 各行政区からの要望事項と令和4年度予算編成について

2 須藤浩二 議員

- (1) コロナワクチンの接種について
- (2) 職員採用について

3 菅野朝興 議員

- (1) コロナ禍で困窮している世帯にお米等の支給をすべき
- (2) 避難所にWi-Fi環境を作っておくべき

4 岡部宗寿 議員

- (1) 殿川の堤防の利活用について
- (2) 町の解体工事入札について（山小、里小のプール）
- (3) 来年の町長選挙について

5 水野秀一 議員

- (1) 曲屋破石線の早期の完成を
- (2) 持続できる農業に取り組むべきではないか

6 木田治喜 議員

- (1) ギガスクール構想におけるスクールサポーターとICT支援者について
- (2) 中学校建設事業の進捗状況及び建設検討委員会の位置づけについて

7 会田哲男 議員

- (1) 保育料のゼロ歳児からの無料化実施を
- (2) 殿川の河川管理道と畑田川の合流地点付近に人道橋の設置を
- (3) 新型コロナワクチンの接種状況と今後の接種計画について

8 金成英起 議員

- (1) 第6波への町の備えについて
- (2) 浅川中学校建設検討進捗状況について

9 角田 勝 議員

- (1) 町農業の大黒柱である「米づくり」が米価大暴落により危機的状況。町は対策をとるべき
- (2) 花火の里ニュータウン分譲を思い切った施策で促進させるべき
- (3) 生活に困っている世帯への福祉灯油購入補助を実施すること
- (4) 学校給食費無料化をして子育て支援を強め「子育てするなら浅川町」の実現を
- (5) 高校などへの通学費補助、年1万円の引き上げをすべき
- (6) 国保税課税の子ども均等割をなくして減税すべき
- (7) 町道里白石「出シ小野久保線」整備を圃場整備事業で取り組み実現をすべき

10 上野信直 議員

- (1) 待ったなしの二酸化炭素排出削減に町はどう取り組むのか
- (2) 重度障がい者とひとり親家庭の医療費も窓口負担なしに
- (3) 町が使う電力を入札制にして電気料金の削減を図るべきでは
- (4) 町公共工事の入札における最低制限価格の見直しを
- (5) 原発事故による東電への賠償請求は全額きっちり回収すべき
- (6) タクシー助成を増額して足のない高齢者の生活に支援を
- (7) 新型コロナ3回目のワクチン接種と今後の対応は

町政を問う

一般質問は12月10日に行われ、
通告した10議員が町長等の考え
を質しました。傍聴者は3人
でした。

※一般質問とは
定例議会において、各議
員が住民の代表として行政
全般にわたり町当局の考え
や疑問をただすことです。
また議員にとつて政策の
見直しや政策を提言する重
要な活動の場です。

新規就農者支援制度拡大を

財政状況を考慮し検討課題とする



兼子長一議員

問

農業後継者や担い手不足対策において、新規就農者への支援は重要な対策である。

町に新規就農者を呼び込み移住政策や、人口減少対策になる。町においても支援制度を拡大すべきと思うが考えを伺う。

①新規就農者が取得する農業機械やパイプハウス等への補助を引き上げるべき。

②就農に必要な農地や住宅情報提供体制は。

③技術取得のため研修制度の状況は。

④過去3年間浅川町の新規就農者数は。

町長

①国・県においても様々な支援策が出されている。町においても近隣町村の状況や財政状況も考慮しながら今後の検討課題としたい。

②農地情報は、農業委員会と連携している。

住宅情報は、関係各課と連携する体制を取っている。

③研修は、農業短期大学において、目的に応じた各種制度があるので相談があれば紹介している。

④平成30年度2名、令和元年度2名、令和2年度1名の計5名である。

各行政区の要望事項と令和4年度予算編成は

町民の生命、財産を守ること を最優先に判断する

問

各行政区からの要望事項を取りまとめる時期であるが、令和4年度予算編成において要望の取り扱いについて伺う。

①各行政区から毎年度同じ要望が出される事項があるが、それらの理由や実態についてどのように把握しているのか。

②各行政区の要望事項を予算化するにあたりどのように判断しているのか、また判断基準はあるのか。

町長

①私自身も要望箇所をほとんど確認しており、必要に応じて区長と協議をし、文書で回答している。毎年同じ要望については担当課と再度確認をする。

②町民の生命、財産を守ることを最優先に要望内容を見て財政上の観点を踏まえながら判断している。



要望の多いカープミラー

令和4年度 採用試験の状況は



須藤浩二議員

3名募集に8名が応募

問 ①令和4年度採用試験の募集人数と受験者数は。

②ここ数年発生している、新規採用者を含む離職について町の考えは。

③庁舎内の機構改革を考える時期ではないのか。

④18才までの諸届けや申請などをワンストップで取扱う「こども課」を新設するべきではないか。

町長 ①一般事務、大

学卒程度は、募集が1名程度で受験者は2名、資格免許職の保育士は募集が1名程度で受験者は3名、一般事務、高校卒程度は募集が1名程度で受験者は3名。

②プライバシーの観点から詳細は控えるが、大きな課題と認識している。

③企画担当課の新設、污水関係の取り扱いの一本化、税務出納部門の体制強化、教育部門の一本化運営を柱とする見直しを、今議会に提案する。

副町長 ④今後の課題

としては認識しており、引き続き検討したい。

コロナワクチンの接種 状況は

全体で93・3%になっている

問 ①直近の接種状況を対象年齢別で。

②1・2回接種を行って何か改善することはあったか。

③3回目の接種について現時点での考えは。

④接種者の少ない日曜日の接種については、見直しをしようか。

①直近の接種状況を見ていない部分があるので最終的に2回目の接種率は、94%近くになる見込。

②国からのワクチン供給が不安定だった点。60歳以下の接種日に日曜日を設定したが、次の日の副反応を考え、予約が少なかった点。

③2回目接種から8ヶ月以上経過した方が対象。65歳以上の2回目接種者が来年2月から、さきそうの施設入所者は3月から集団接種を開始する。

町長 ①65歳以上が95・4%、50〜64歳が93・9%、13〜49歳が91・2%、12歳が88・9%、全体で5624人で接種者が5250人、接種率93・3%となっている。

他町村や職域接種したデータが反映さ

保健福祉課長 ④若い

世代で日曜の予約が入らなかったのも、金・



集団接種会場

コロナ禍で困窮している世帯にお米等の支給をすべき



菅野朝興議員

国の施策を注視して取り組みたい

問 コロナの感染拡大から、2年近くとなった。昨年度は、浅川町にも国からの助成金も定期的に入り、現金や商品券として配布された。だが、今年度に入り、国からの補償は、ほとんどなくなってしまう。なので、ひとり親世帯や、コロナ禍で大幅に減収した生活困窮世帯に、町として支援が必要ではないかと思う。年越しのために、お米等の食料支援が必要ではないかと思うが伺う。

町長 生活困窮でお困りの場合には、生活保護の相談を随時行つて

おり、県へ申請している。今後国では、子育て支援として18歳以下の子どもに10万円相当を給付。また、生活困窮者対策として住民税非課税世帯に1世帯10万円を給付する方針を打ち出している。これからの国の施策を注視し、実施される場合には、速やかに対象者へ給付できるように取り組んでいきたい。

役場駐車場のWi-Fiアンテナ



避難所にWi-Fi環境を作っておくべき

今後の検討課題と考えている

問 現在、浅川町の避難所には、一部にテレビが設置されているが、その他の避難所では、情報が遮断される状況にある。できれば、テレビやラジオ等の設置が必要かと思う。近年では、携帯電話が普及しており、携帯電話から情報を得ている状況もある。なので、フリーWi-Fi環境があれば、様々な情報を得る事ができ、避難者の安全安心にも繋がるかと思う。フリーWi-Fiを設置すべきと思うが伺う。

町長 現在の避難所における無料Wi-Fi設置状況は、主要避難所である武道館、保健センターには設置されている。その他の避難所については、今後の検討課題と考えている。避難所については、町は今、かなり力を入れてやっている。以前の避難所とは様変わりしている。避難所が家にいるような、そういう感覚を今作っている中で、今後担当課と検討させていただきたい。

町長選挙への考えは

まだ考えていない



岡部宗寿議員

問 速いもので来年は町長選挙になる。3年間江田町長を見てきた。1年目は一般質問に苦勞されたが今は慣れてきた。台風19号では町が始まって以来の水害に遭いその復旧の陣頭指揮を執り、コロナウイルスへの対応に追われ今日に至っている。それでも公約はやりとげた。そこで2点伺う。

①来年は町長選挙だが、町長は続投する考えなのか伺う。

②続投するのであれば今度は何を公約にするのか伺う。

町長 来年の町長選挙についてはまだ考えて

いない。来年度予算に向け全力投球で取り組んでいく。

公約についても時期尚早なので考えていない。

舗装された殿川管理道



殿川の堤防の利活用は

健康増進のため散歩道として利用推進していく

問 この堤防は健康増進のための散歩道に最適である。全長滝輪日渡橋から東大畑の新屋橋まで往復で3350m近くあるが、畑田川は通れない。ここに橋があれば町一番の散歩道となる。そこで3点ほど伺う。

①堤防を町民の健康増進の安全な散歩道にするべき。

②畑田川の所に小さい橋があれば一周できると思うが。

③殿川沿いに植えてある桜は72本くらいあるが今後増やせるのか伺う。

町長 ①健やかな安心・快適な暮らしづくりのため、町民の健康増進を図る目的として、散歩道としての利用を推進していく。

②畑田川と殿川の合流点の橋があれば、散歩道として利用できる。今年度県に事業要望を行った。

③殿川沿いの桜の木については、河川法の規定により、新たな植栽や補植はできない。

曲屋破石線の早期の完成を

令和6年度の完成を目標に 工事を進めている



水野秀一議員

問 工事が始まって間もなく3年になるうとしている。いまだに200m位しか進んでいない。限られた財源の中で取り組んでおり、他にも道路新設の工事もありなかなか進まないとのことだが次の点について伺う。

① 曲屋破石線の完成予定年度はいつごろか。

② 6月に入札が行われた舗装工事について。

③ 令和4年度は何m位工事を予定しているのか。

町長 ① 令和6年度の完成を目標に工事を進めている。国の社会資本整備総合交付金の配

分の状況によっては前後することも想定される。

② 現在までにおおむね完成し、通行できるようになっている。

③ 令和4年度の工事予定だが200mを予定している。交付金の配分状況によっては増減がある場合もあるが、早期完成に向けて努力したい。



持続できる農業に 取り組むべきではないか

令和4年産用水稲種子に 助成する

問 本年の米の下落により米に対する生産意

欲がなくなってきた。

る。特に中山間地の作付けは来年度はきびしいのではないかと。今ままで貸借などで耕作してもらっていた農家も、返されたりして耕作ができなくなってきた。国県町としても飼料米やWCSなどで米に代わる作物を推進しているが、なかなか進まないのが現状である。浅川町は農業が基幹産業である。持続できる農業に改めて取り組む必要があると思うが考

町長 今年の米価の下落により令和4年産米の作付けを躊躇している生産者に対して営農継続を後押しするため、令和4年の種子購入した農家に種子代金の助成を行う。今後も国県と連携し必要に応じた対策を検討するとともに新規就農者の掘り起こしや地域の担い手の農地の集積を進め、浅川町の農業が今後も持続していけるよう取り組んでいきたいと考えている。

ギガスクール構想におけるスクールサポーターとICT支援員の認識は

サポーターは学びの質を高めるのに必要



木田治喜議員

問 Society 5.0 時代を生きる全ての子どもたちの可能性を引き出し、児童生徒の「1人1台端末」等のICT環境を整備することを目標で進められたギガスクール構想が令和2年度において前倒し整備された。2年目を迎えた本年度、成果遂行のために絶対的に必要なICT支援員と教育現場の状況を伺う。



①スクールサポーターの業務内容。
②ICT支援員の必要性の認識は。
③タブレット使用時の子どもたちの健康等を守るルールマニュアルは作成済か。

教育長 ①ICT機器の故障対応や各種設定業務、操作支援等となっている。
②技術的な側面から支援するスクールサポーターに対し、ICTを活用した日常の授業に対して支援を行うICT支援員の必要性については、学びの質を高め、深い学びにつなげるために必要だと思っている。
③目と端末の画面との距離を30センチ以上離す、30分に1回20秒以上画面から目を離すなどを各学校で指導している。ルールは今後早急に作成していきたい。

中学校建設事業の基本構 想と建設検討委員会の位 置づけは

建設の諸課題について意見を 聴き計画に反映させる

問 現況の浅川町は、
① 浅川中学校建設検討委員会
② 中学校建設に当ってのコンセプトは。

③ 中学校建設の事業方式は。
④ 小学校を同敷地内建設も視野にあるが小学校跡地活用案は。

教育長 ①中学校建設に関する諸課題を検討するため、基本的事項、規模、施設整備計画、その他必要な事項の4項目で委員の意見を聴取し、建設計画に反映させたい。
②ゆとりが創出される快適な校舎づくり、地域とのつながりを大切に

③従来方式を考えている。
④これは町全体で検討しなければならぬことだと思っている。

保育料のゼロ歳児からの無料化を



会田哲男議員

無料化はさらに検討必要

問 現在の保育料は3歳児以上は無料、0～2歳児も町独自に半額としているが、現在は近隣町村でも子育ての面から、0歳児～5歳児まで無料化している町村もある。負担軽減による子育て支援、子育て環境の充実を図り、安心して産み育てられる環境づくりにより、若者世代の定着と町外からの転入・移住も促せ、町活性化にもつながると思う。国、他町村の動向を見てではなく、町独自判断で0歳児からの保育料の無料化を実施すべきと思う。

教育長 県中管内では2町村が無料化を実施し、県南管内での無料化の実施はない。町の財政状況を踏まえると、無料化についてはさらに検討が必要と考える。

町長 私も保育料無料化は考えている。ただ今すぐ実施は難しい。教育と福祉は後退することなく前進したいと思っている。今後は、今後は近い将来を考え、いい方向に進めたいと思っている。

問 殿川の河川管理道の舗装により、町民の方たちのウォーキングと散歩する姿が多く見られ、健康増進に役立っている。桜もあり景観もよく、滝輪・小貫の管理道も含め、今後町の健康づくりのイベントにも活用できるものと思う。ただ現在は殿川と畑田川の合流地点には橋がなく渡れない。行き止まりの状況だ。「橋があれば」との声が多く寄せられている。2年12月の一般質問の答弁では、健康づくりの面から橋の設置に向

殿川と畑田川合流地点に 人道橋の設置を 行き止まり改善の 構造物設置 を県に要望した

けて、県と相談したい、何らかの事業に取り組めないか検討したいと前向きな答弁であったが、検討状況と設置への認識を伺う。

町長 健康づくり、地域づくりの観点からも散歩道などに活用できるよう、行き止まりを改善するための構造物設置を県に要望した。交流地点の少し上の所のポケットパーク設置については、第2のステップとして、そういう方向でいけたらいいと思っている。

管理道が途切れる
畑田川との合流地点



第6波への町の備えについて



金成英起議員

スムーズな接種体制を整える

問 第6波への町の備えについて伺う。

- ① ワクチン未接種への対応について。
- ② 3回目追加接種への課題について。
- ③ 子どものワクチン接種が来年2月ごろスタートについて。
- ④ 3回目追加接種と、5～11歳のワクチン接種が重なるについて。

月から小児への接種開始の方針で、定期的に3回目接種と重なっている。5歳から11歳のワクチンは、12歳以上のワクチンとは濃度や容量が異なり、管理は今まで以上に注意が必要だ。石川郡医師会では5歳～11歳のワクチン接種をどのように進めるか、検討に入った。今後さらに検討を重ね、スムーズな接種体制を整える。

問 浅川中学校建設検討進捗状況について伺う。

- ① 中学校建設の規模に關すること。
- ② 中学校建設の施設、整備計画に關すること。
- ③ 中学校の場所と、将来つくる小学校の場所に關すること。
- ④ 校舎建設工事、土地造成工事、旧校舎建物解体工事に、地元企業が公正な指名参加確保に關すること。

建設検討委員会で検討進めている

浅川中学校建設検討進捗状況について

教育長 ①②浅川中学校建設検討委員会において現在も検討を進めている。

- ③ 11月30日の議会全員協議会に提示した平面レイアウトも踏まえて検討している。
- ④ 今後の工事発注段階において十分に検討したい。



米価大暴落に町農業を守る対策を



角田 勝議員

農家を守る施策を国・県に要請している

問 町の基幹的産業である米づくりが米価の大暴落によって危機的状況となっている。1俵60kgで30000円も安くなり、このままでは来年の作付をやめる農家が续出するのではないかと心配される。米輸入をやめて一定の備蓄をするよう国への対策要請を強くすることと同時に、町は緊急対策として反当1万円以上の補助をすべきではないか。平田村、古殿町では反当50000円の補助と伝えられている。それを上回る補助で町農業を守る姿勢を強く求める。

町長 令和4年産用の水稲種子を購入した農家に種子購入代金を助成することを考えている。今年度の米価下落は稲作農家にとって非常に厳しい状況であると認識しており、町村会を通して稲作農家や米価を守るための施策を取るよう国・県へ要請している。

農政商工課長 補助金の計算根拠について、県は種代の平均を450円程度と試算し、その3分の1で15000円補助としたようだが、農協では種代は6000円以上としており、その半分3000円を補助することにした。



生活が困難な世帯へ福祉灯油購入補助を

どのような事業を実施するか検討したい

問 いよいよ寒い冬が本格的にやってきた。コロナ禍などで大変厳しい方々が増えている。灯油などの価格も高くなって暖も十分とれない状況も生まれている。町はこのような時に灯油購入の補助を出して生活を守る事が求められる。国も、実施する町村へ交付金を出す事も検討中とのこと。補助額も「ほんとうに助かった」と言われるような金額を幅広い家庭に渡るように

急いで実施すべきではないか。

町長 全国的に原油価格の大幅値上げでのガソリンや灯油の価格が高騰しており、この問題はどの家庭にも影響していると認識している。国では備蓄燃料解放や住民税非課税世帯に1世帯10万円給付などの方針を示している。価格高騰を含め状況を判断し検討したい。また、市町村に地方創生臨時交付金を交付する予定なので、灯油購入補助も含め、以前のように現金給付や商品券配布などのような事業を実施するかを、他町村の動向を見て検討したい。

急いで実施すべきではないか。

急いで実施すべきではないか。

重度障がい者とひとり親家庭の医療費も窓口負担なしに



上野信直議員

できる限り早く実施できるように検討する

問 町は令和4年4月から、社保の子どもの医療費を、国保と同様に県内すべての医療機関で、窓口でいったん医療費を支払うことがない現物給付方式にする。長年その実現を求めてきた者として大変うれしく思っている。これで、本来無料でありながら、いったん窓口で一部負担金を払って、後で町から返してもらおう償還払い方式が残るのは重度心身障がい者医療とひとり親家庭医療になる。これらについても早急に現物給付にするよう取り組むべきではないか。

町長 重度心身障がい者とひとり親家庭の医療費の自己負担の助成については、現在は個人負担の金額を一旦払い、その後町に請求する償還払いとなっている。受給者には申請書提出などの負担があり、支払いの事務処理もかなりの負担となっている。石川郡内5町村での現物給付化はないが、県内では重度心身障がい者医療で14市町村、ひとり親家庭医療で8市町村が県内医療機関での現物給付化を行っている。できる限り早く実施できるように検討していきたい。

問 タクシー助成は現在、最高で500円券24枚の1万2000円分の補助になっている。利用者からは「大変ありがたい」という声を聞いている。ただ「もっと増やしてほしい」という声も切実で、「3回歯医者に行ったら1年分がなくなってしまう」という声もある。棚倉町は浅川町の倍の48枚支給している。浅川町のタクシー助成を増額して、足のない高齢者の生活にもっと温かい支援をすべきではないか。また本人の体調が良くない時などに

新年度に金額を上乗せする方向で行きたい

タクシー助成を増額して足のない高齢者の生活に支援を

配偶者がその助成券を使えるようにすべきではないか。

で、現状のまま継続したい。

町長 タクシー助成券は生活する上で大いに役立っているという声を私も聞いている。また、何とかもっと増やしていただきたいという要望もある。それで来年度に若干増やせるか再検討し、なるべく新年度に金額を上乗せする方向でいきたいと思っている。

助成券の配偶者の利用については、金券でありどうしても本人に使っていただきたいの

総務課長 タクシー券は本人確認の上の利用が前提なので、本人のみの利用を継続したい。

浅川町タクシー利用料金助成券			
使用年月日	年 月 日	事業所名	パークファミリアタクシー
実利用額	円	料金助成額	500円
利用者	(氏名)	—	

○ 料金が助成額以上の場合は、その差額を金額は利用者の負担となります。
○ この利用券の有効期間は、令和2年4月1日 から、令和3年3月31日までです。

浅川町長 印 文野 田中

より活発な議会をめざして 協議していきます

委員会の活性化に向けて検討

浅川町議会常任委員会は、総務経済常任委員会と文教厚生常任委員会があり活動していますが、より活性化させるため、委員会調査・予算・決算などの審議方法について、議会運営委員会を中心に協議していきます。

また、一般質問の方法について浅川町議会は回数制限（1問3回まで）としていますが、時間制限にするかどうかも検討していきます。



デジタル社会対応 全議員のタブレット検討

現在、町議会関係の各種資料が紙ベースで作成されており、議会ごとにかんりの枚数の資料が配布されています。ペーパーレス化やデータ化することにより、用紙代、印刷経費など、経費の縮減が図られます。ペーパーレス化推進、情報伝達の効率化、見える化の向上、危機管理体制強化、情報収集能力の向上などを目的に、今後は導入済み市町村のタブレット、デメリットを参考にしながら検討します。



各議会で導入が進むタブレット

11・30
臨時会

6件の議案を 審議するため臨時 議会が召集されました

議案6件のうち4件は、福島県人事委員会の勧告に準じて、特別職である町長、副町長、教育長、議会議員と一般職員の期末手当を、それぞれ0・15月分引き下げる条例改正。

議会議員の期末手当引き下げ

【質疑】

問 議会全体ではいくらの減額になるのか。

答 総額では31万円9000円の減額になる。

【採決】

全会一致で可決しました。

町長等の期末手当引き下げ

【質疑】

問 減額の総額を伺いたい。

答 町長、副町長、教育長あわせて22万2000円となる。

【採決】

全会一致で可決しました。

職員の期末手当引き下げ

【質疑】

問 減額の総額はいくらになるのか。職員組合と話し合いはしたのか。

答 減額総額は330万5000円になる。提案前に職員組合とも申し入れを通し交渉した。

【討論】

賛成討論 — 角田議員 コロナ禍のもと、職員組合でもやむを得ないとしており、賛成する。

【採決】

全会一致で可決しました。

12月期末手当の支給額

※一般職員は期末手当のほかに勤勉手当を含む

		令和3年		令和2年	
町	長	1,351,135円		1,416,512円	
副	町長	1,081,977円		1,134,331円	
教	育長	1,012,460円		1,061,450円	
議	員平均	411,906円		431,837円	
一	般職員平均	623,628円	69人	647,995円	72人

新型コロナウイルス 事業者の感染防止対策に 上限20万円の支援金

一般会計補正予算は、事業所や店舗で感染防止対策を講じた事業者に上限20万円で支援金を交付するため800万円を計上したもので、800万円のうち658万円は国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が充てられ、残りの142万円は予備費を使うというもの。

【質疑】

問 浅川町の事業所数はどれくらいあるか。

答 商工業については個人事業主も入れて約200事業所あると聞いている。

【採決】

全会一致で可決しました。

問 農業も該当になるというが、作業場や倉庫での対策も入るのか。

答 家庭に設置したも

町防災行政無線のデジタル化に伴って整備した戸別受信機を300台追加購入するため、議会の議決を求めるもの。

■取得価格

1518万円（税込）

■契約の相手方

仙台市 ㈱日立国際電気
支社長 八巻好貴

防災無線の戸別受信機 300台を 追加購入



一般会計 補正予算



議場に設置された空気清浄機

物品の 購入

【質疑】

問 300台の用途は。具体的にいつからどういう所に設置していくのか。

答 事業所等に約170台。元年当時未設置だった家庭や2世帯住宅用に約50台、ほかに転入者及び予備を含めて300台となる。工

【採決】

全会一致で可決しました。

期については年度末を考えているが、現在製品を作る半導体が不足していて若干遅れることも想定され、配置の時期は納入後となる。

議会全員協議会

令和3年11月30日臨時議会終了後、全員協議会が開催されました。協議事項は、①浅川町役場組織の見直しについて。②中学校建設に係る状況について。③旧大平病院跡地に係る状況について。

中学校建設に係る現在の状況

A案（グラウンド北側配置）
全体的に評価が高い

教育長より教育課資料1から4について説明がありました。
資料1 浅川中学校建設事業経過について。
資料2 では中学校建設検討委員会及び基本設計「基本計画書」の進め方について。資料3 では中学校建設事業年次計画予定表について。資料4 では校舎の配置についてA案B案C案の説明がありました。この中でA案が評価が高いとのこと。

【質疑】

問 旧里白石小、旧山白石小が現在空いており、一時的に中学校を移して勉強してもらえば騒音や危険などのリスクがなくなると思うが。

答 以前検討したことにはあったが、校舎に対する中学校の規模的なものの違いがあり、現在は検討していない。

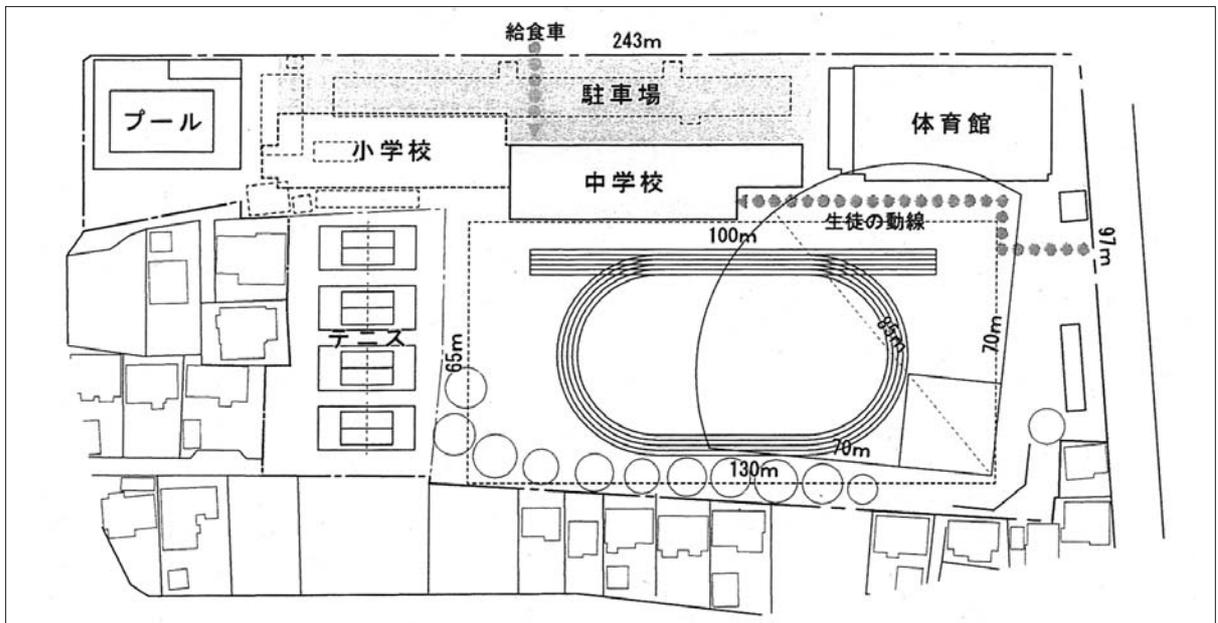
問 中学校の存在によってずっと日陰になっている家が実際あるわけだが、今回の工事である程度改善される状況なのか。

答 A案の中で校舎を前に持つてくるのは、日陰の方も計算している。いろんな方の意見を聞きながら事業を進めていきたい。

問 A案でいうとテニスコートの表記がある部分が用地買収を予定している部分か。

答 テニスコートの表記をしている部分が用地買収部分となる。

A案の配置図



薬師如来の大願 一身を捧げ即身仏へ



— 寄稿 —

浅川町文化財保護審議会会長

奥貫四郎さん

宥貞は諸国行脚への旅で陸奥国を廻り、出羽三山の湯殿山に立ち寄り、この地で衆生救済の教えに強い影響を受けました。

その後、高野山金剛三昧院にて真言密教を修学しました。さらに江戸の真言宗大栄山金剛心院永代寺で研鑽を積み徳の高い僧侶となり、人々からあがめられました。

その後、再び修練の地を求めて、磐城の国（福島県いわき市）赤井岳常福寺、棚倉観音寺、大草の堀川観音堂に移り住み、最後の信仰の地となった小貫東永山観音寺住職となり、人々へ尊い仏の教えを説きます。

当時、河川の氾濫や干ばつ等の自然災害、それに伴い流行り悪病の蔓延等により、人々

は苦しい生活を強いられました。

宥貞和尚は、疫病等で苦しむ人々を救済するため、一身を捧げ即身仏となる決心をするのです。

即身仏とは、生前から厳しい修行を積み重ねた修験者が、自らの罪や穢れを除くとともに永遠の生命と肉体を得ることにより、未来永劫に亘り、飢餓や疫

病に苦しむ民衆を救うため、一身を捧げることとを自分の意思によって実践するものです。

即身仏を志した行者は、木喰行に入り、五穀絶ちから十穀絶ちへ進み、山草、木の実だけを食して命を繋ぎながら体脂肪や水分を極限まで落として、石棺の中に絶食しながら土中入定します。



町指定文化財になっている石棺

行者は、鈴を鳴らし仏の名を唱えながら息絶えます。鈴の音が聞こえなくなると入定したとされ、3年3ヶ月後に掘り起こされ即身仏となります。

金久山貫秀寺は、小貫東永山観音寺に程近く、明治22年に観音寺が焼失した後、弘智法印「宥貞」の即身仏を引き取りました。大正14年には即身仏をお祀りする薬師堂が建立されました。

あの提言はどうなってるの？

中里、根岸、袖山地区 水路改修を



令和2年12月定例会

答

水路の底盤コンクリート舗装と破損箇所補修が主なもので、着工は令和3年度中に行い、完了は令和4年度を予定している。

問

中里、根岸、袖山地内の水路は、地区の長年の要望である。補助事業として採択されたが工事の内容、着工時期及び完了予定を伺う。

染小貫線道路改良工事は



令和2年12月定例会

答

事業実施に向けて、交通量調査をした。現在は測量設計を行っている。令和2年度中に用地取得、県道との協議を完了し、令和3年度中に着工する。

問

町道染小貫線道路改良工事の状況と進展、今後の進め方について伺う。

古里 写真館

Vol.19

Photograph

交流のページ



— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-11182



昭和10年頃の畑田地区で畑田和紙として、農家の農閑期におこなわれていた作業の様子です。

畑田 小室ヨシノさん提供

町民の声

浅川中学校生徒会
会長

近藤 優希 くん

新しく浅川中学校の生徒会長になった、近藤優希です。私が生徒会長になった理由は、主に三つあります。

一つ目は、浅川中学校の伝統であるあいさつを、これまで以上に活発にしようと考えたからです。浅川中学校のイメージを「明るく、あいさつの元気な生徒の多い学校」と、町民のみなさん全員に思ってもらえるよう、自分を中心となって率先してあいさつを行いたいです。また、登下校時や休日などでも、町民のみなさんへのあいさつを絶やさないようにしていきます。

二つ目は、メリハリのつけられる浅川中学校にしていこうと考えたからです。浅川中学校での最大の行事である浅龍祭。本番を明るく、楽しく盛り上げるのはもちろんですが、

よりよい中学校をつくります

生徒一人一人がルールや規則を守り、協力して取り組むことが大切だと思います。その姿を町民のみなさんに見ていただいた時に、「浅川中学校の生徒、がんばってるな」と思ってもらえるよう努力します。

三つ目は、周りの人との関係をよりよく築いていける学校にしようと思つてもらえます。

うと考えたからです。友人関係を深め合ったり、周りの大人とも顔見知りになったりと、町全体ともつながりがもてるようにしていきます。

会長としての期間は一年と短いですが、その期間の中で学校をよりよくしていくことで、町に貢献していこうと思つています。



町民の皆様にご挨拶と新年の御祝詞を申し上げます。

依然として、コロナの収束が見えないなか、新たにオミクロン株が猛威を振るっています。日常生活の中でも引き続き感染対策に取り組んでください。一日も早い収束を願っております。

渡辺 幸雄

編集後記

広報特別委員会／上野 信直

水野 秀一

渡辺 幸雄

会田 哲男

兼子 長一

菅野 朝興